

# 定例記者懇談会次第

---

令和4年4月22日(金) 午後1時15分  
牧之原市役所榛原庁舎5階・庁議室

## 1 開 会

## 2 市長説明

最近の市政運営について（別紙あり）

## 3 質疑応答

## 4 報道提供資料

- ◇ 「静岡牧之原茶」新茶サービスについて ……………資料1
- ◇ シニア世代スマホ購入費補助事業について ……………資料2
- ◇ ウクライナ人道支援危機救援金について ……………資料3
- ◇ 災害廃棄物の処理等に関する協定について ……………資料4
- ◇ 相良海岸清掃活動について ……………資料5
- ◇ 牧之原市戦没者追悼式について ……………資料6
- ◇ いこっと おとなの学び講座の開催について ……………資料7
- ◇ 日本ライフセービング協会との包括連携協定締結式について ……………資料8

## 5 懇 談

## 6 閉 会

次回記者懇談会 令和4年5月24日(火) 午後1時15分～

(施策、イベント、行事等の名称)		問い合わせ先 牧之原市産業経済部お茶振興課 担当：お茶振興係 電話：0548-53-2621（直通）
日 時	令和 4 年 5 月 11 日（水曜日）～13 日（金曜日） 午前 10 時 00 分から午後 3 時 00 分まで	
場 所	・ 牧之原市役所 榛原庁舎 2 階ロビー ・ 牧之原市役所 相良庁舎 1 階ロビー	
主 催 者 又は担当課	牧之原市（産業経済部お茶振興課）	
(内容)		
<p>牧之原市では、新茶シーズンに合わせて、市役所にお越しいただいたお客様に「静岡牧之原茶」の新茶を振る舞います。</p> <p>牧之原の美味しいお茶を飲んでいただき、地域の方々を通じて「静岡牧之原茶」のイメージ向上と消費拡大を目指します。</p>		
1 日 時	令和 4 年 5 月 11 日（水）～13 日（金） 午前 10 時から午後 3 時まで	
2 会 場	・ 牧之原市役所 榛原庁舎 2 階ロビー ・ 牧之原市役所 相良庁舎 1 階ロビー	
3 内 容	市役所に来庁された方に、「静岡牧之原茶」の新茶を呈茶します。 5 月 11 日（水）～13 日（金）は、市役所新規採用職員を中心に、研修を兼ねておもてなしします。	
(添付資料)		

(施策、イベント、行事等の名称) <b>県内自治体初！ シニア世代スマホ購入補助事業スタート</b>		問い合わせ先 牧之原市総務部デジタル推進課 担当：渡辺 電話：0548-23-0033（直通）
日 時 場 所	令和 4 年 5 月 2 日（月）受付開始	
主 催 者 又は担当課	牧之原市デジタル推進課	
(内容)		
<b>1 概要</b>		
デジタル社会において、情報収集やオンライン手続きに必要な不可欠なツールであるスマートフォンの所有率を上げることを目的に、スマホを初めて購入した 65 歳以上の市民に対し、上限 1 万円の補助を行う。 また、市の公式 LINE に登録してもらうことで、市の情報発信強化を図る。		
<b>2 補助対象要件</b>		
(1) 令和 5 年 3 月 31 日までに満 65 歳以上となる市民		
(2) 申請時において、世帯に市税の滞納がない者		
(3) 今までスマホを所有したことがなく、令和 4 年 4 月 1 日以降にスマホを購入し、かつ自らが利用することを目的に通信事業者とデータ通信契約をした者		
(4) 市の公式 LINE アカウントを友だち登録した者		
<b>3 補助金額等</b>		
対象となるもの		補助額
○スマホ端末本体 ※ガラホ（android 搭載の折り畳み携帯）は対象外		上限
○充電器・ケーブル（付属していない場合） ○手数料等		10,000 円
<b>4 予算額</b>		
2,000 千円（満額支給で 200 人分）		
<b>5 受付期間</b>		
令和 4 年 5 月 2 日～令和 5 年 3 月 31 日（令和 4 年 4 月 1 日以降に購入したスマホが対象）		
<b>6 申請先及び提出書類</b>		
牧之原市役所 デジタル推進課（榛原庁舎 3 階）		
・ 交付申請書兼請求書		
・ 支払額の分かる書類の写し		
・ 振込口座通帳の写し		
(添付資料)		
配布用チラシ		



# スマートフォンデビュー をお考えのあなたへ！

65歳以上の  
牧之原市民の方

## 最大10,000円を補助します

### 対象者

- 令和5年3月31日までに65歳以上となる牧之原市民
- 令和4年4月1日以降にスマホを初めて購入した方
- 世帯に市税の滞納がない方
- 牧之原市公式LINEアカウントを友だち登録している方

### 対象費用

- スマートフォンの本体代金（分割払いの場合は総額換算）
  - 充電器やケーブル代金（本体に付属していない場合）
  - 事務手数料、データ移行手数料（サービスパック含む）
- ※ <その他有償のオプションサービス、スマホケース、フィルム等> は対象外

### 申請期限

令和5年3月31日まで（予算がなくなり次第終了）



### 申請に必要なもの

- ① 交付申請書兼請求書（デジタル推進課に設置）
- ② 契約者・支払額の分かる書類の写し（契約書や領収書等）
- ③ 振込口座通帳の写し
- ④ スマートフォン本体（LINEの友だち登録を確認します）

お問合せ・  
書類提出先

牧之原市役所  
デジタル推進課

☎ 0548-23-0033

〒421-0495 牧之原市静波447番地1 牧之原市役所榛原庁舎3階

## 申請の流れ

ステップ

1

### スマホを購入する（携帯ショップ、家電量販店等）

端末の購入代金や事務手数料、データ移行手数料、充電器・ケーブル代金（付属していない場合）が分かる領収書を保管してください。

ステップ

2

### LINEアプリをインストール 市公式アカウントを友だち登録する

補助金交付の要件となりますので、申請時に確認させていただきます。

スマホ教室や、補助金申請時でも手順を聞くことができます。

ステップ

3

### 市役所で補助金申請する

交付申請書兼請求書を市役所で記入・提出します。ステップ1で支払った金額のわかる書類の写しと、振込先口座の通帳の写しを添えて、デジタル推進課宛にご提出ください。

その際、スマホでLINEの登録を確認します。

## 注意事項

- 補助の対象は申請者本人が個人で使用するスマホに限ります。
- 令和4年4月1日以降に購入した方が対象です。
- 申請の際は、デジタル推進課へ直接ご持参ください。

市では今年度、市民向けのスマホ教室の開催を予定しています。随時情報を提供しますので、ご興味のある方はご検討ください。

お問合せ・  
書類提出先

牧之原市役所  
デジタル推進課

☎ 0548-23-0033

〒421-0495 牧之原市静波447番地1 牧之原市役所榛原庁舎3階

(施策、イベント、行事等の名称) <b>さがら草競馬大会会場において ウクライナ人道危機救援金を受け付けます！</b>		問い合わせ先 牧之原市企画政策部 情報交流課 担当：大石・道野 電話：0548-23-0040
日 時	令和4年4月24日（日）午前10時00分～正午	
場 所	「さがら草競馬大会会場」 さがらサンビーチ内 特設テント	
担 当 課	牧之原市企画政策部情報交流課	
<p>3年ぶりに開催される「さがら草競馬大会」の会場にて、相良高校のグローバルチャレンジサークルの生徒と市国際交流協会の皆さんが協働で活動します。</p> <p>なお、相良高校グローバルチャレンジサークルは、地域、英語、ビジネスをキーワードに、英語を活用した地域交流を目的として今年度発足し、初めての校外活動となります。</p>		
1 日 時	令和4年4月24日（日曜日） 午前10時00分	
2 会 場	「さがら草競馬大会会場」 さがらサンビーチ内	
3 参加者	牧之原市国際交流協会 会員（約5人） 相良高等学校グローバルチャレンジサークル生徒（約7人）	
4 内 容	募金活動	
5 特 色	募金いただいた方には、「RIDE ON MAKINOHARA」のロゴマークをウクライナ国旗のカラーに配色した特製缶バッジ（限定300個）をお配りします。	

(施策、イベント、行事等の名称)		問い合わせ先 牧之原市市民生活部環境課 担当：日野 電話：0548-53-2609（直通）
日 時	令和 4 年 5 月 23 日（月）午後 1 時 30 分から午後 2 時まで	
場 所	牧之原市役所榛原庁舎 5 階 庁議室	
主 催 者 又は担当課	環境課	
(内容)		
<p>令和 3 年 5 月 1 日に牧之原市内で発生した竜巻等により、市内では住家等に甚大な被害が発生しました。昨年の竜巻等災害は被災した地域が限られていましたが、今後発生が予想される大規模災害を想定した場合、大量に発生する災害廃棄物の処理等については、牧之原市内の事業者だけで行うのが困難となる状況も考えられます。</p> <p>よって、市内だけでなく市外の事業者ともあらかじめ協定を締結し、有事に備えておくことが重要でありますので、県内において、大規模災害が発生した場合に現場対応が可能な人員や設備、大規模処理施設を有し、また市内の両広域施設組合からの廃棄物搬入実績もある事業者の株式会社ミダック（浜松市）と、下記により協定を締結します。</p>		
記		
<b>【協定締結式】</b>		
日 時：令和 4 年 5 月 23 日（月）午後 1 時 30 分から午後 2 時		
場 所：牧之原市役所榛原庁舎 5 階 庁議室		
参加者：株式会社ミダック 代表取締役社長 加藤恵子様 牧之原市長 杉本基久雄 ほか		
内 容：協定書の調印		
(添付資料)		
・ ・		

(施策、イベント、行事等の名称)		問い合わせ先
<b>相良海岸清掃活動について</b>		牧之原市市民生活部環境課 担当：日野 電話：0548-53-2609（直通）
日 時	令和 4 年 5 月 2 日（月） 午後 2 時 30 分から午後 3 時 30 分まで	
場 所	相良海岸（国道 150 号と 473 号 波津交差点 南側）	
主 催 者 又は担当課	県立相良高校	
(内容)		
<p>相良高校の全校生徒らが、奉仕活動の一環として、海水浴シーズンを前に、海岸清掃を実施する。</p> <p>これは、日本財団の海ごみゼロウィーク 2022 及び静岡県が進めている「海洋プラスチックごみ防止 6R 県民運動」に資するもので、6R のうち「Recover」（清掃活動に参加しよう）に該当し、相良高校としては、コロナ過で中止した令和 2 年度を除いて、昭和 54 年（1979 年）から続く取り組みで、44 回目となる。</p> <p>また、同様に毎月、海岸清掃等を実施している市内企業の(株)東遠浄化槽管理センター（牧之原市相良 237-10 代表取締役 山本一也）及び(有)東環クリーン（牧之原市須々木 2683-17 代表取締役 山本豊志）の社員や市職員らも参加し、合同で作業を行う。</p>		
<b>参加者</b>		
相良高校 全校生徒		326 人
職 員		30 人
東遠浄化槽管理センター		15 人
東環クリーン		8 人
市職員		5 人
	計	384 人
(添付資料)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>		

(施策、イベント、行事等の名称)		問い合わせ先 福祉こども部社会福祉課 担当：渡辺 結可里 電話：0548-23-0070
日 時	令和 4 年 5 月 16 日（月） 午後 2 時 00 分から（1 時間程度）	
場 所	相良総合センターい〜ら ホール（牧之原市須々木 140 番地）	
主 催 者 又は担当課	追 悼 式（主催者） <sup>しづたま</sup> 静霊奉賛会牧之原市支部	
(内容)		
「牧之原市戦没者追悼式」を執り行い、戦没者の冥福を祈り、平和への誓いを新たにする。		
1 次第		
1 開式のことば		
2 国歌奏楽		
3 黙祷		
4 式辞<静霊奉賛会牧之原市支部長>		
5 追悼のことば <市議会議員、県知事(中部健康福祉センター所長)、牧之原市遺族会会長 等>		
6 献花		
7 お礼のことば		
8 閉式のことば		
2 出席予定者(約 200 人)		
(1) 来 賓 県知事(中部健康福祉センター所長)、衆議院議員、参議院議員、県議会議員、市議会議員、県遺族会長、区長、各関係団体など約 70 人		
(2) 牧之原市 市長(静霊奉賛会牧之原市支部長)、副市長、教育長、市担当部局職員		
(3) 遺族会 役員、御遺族		
3 その他		
・相良地区の園児約 5 人が祭壇に向かって花束の献花を行う。(予定)		
・新型コロナ感染症対策を徹底した上で実施します。		
(添付資料)		

(施策、イベント、行事等の名称) <b>いこっと おとなの学び講座</b> <b>「少額からできる遺贈寄付～思いを形に」</b>		問い合わせ先 牧之原市教育文化部社会教育課 図書係 担当：杉村明彦、池ヶ谷則子、 相原さおり 電話：0548-23-7007 (直通)
日 時	令和4年5月29日（日）午前10時30分～正午	
場 所	ミルキーウェ이스クエア オープンスペース （牧之原市波津3-11）	
主 催 者 又は担当課	主催：牧之原市（社会教育課図書係）	
(内容) 2回目の「いこっと おとなの学び講座」では、「遺贈寄付」について取り上げます。 私たちが今豊かな暮らしを送っているのは、たくさんの人たちからの贈り物のおかげで す。その社会への感謝と次世代への願いを自由に表現できるのが「遺贈寄付」です。この 講座を通じて、誰もができる社会貢献を学んでみませんか？  <b>開催日時</b> ：令和4年5月29日（日） 午前10時30分～正午 <b>場 所</b> ：ミルキーウェ이스クエア オープンスペース <b>定 員</b> ：30名程度（参加無料） <b>対 象</b> ：どなたでも（ご夫婦、ご家族、ご友人とご一緒も歓迎） <b>テ ー マ</b> ：「少額からできる遺贈寄付～思いを形に」 <b>講 師</b> ：三浦 美樹氏（牧之原市出身） 東京司法書士会所属 一般社団法人 日本承継寄付協会 代表理事 <b>申込方法</b> ：図書交流館いこっと・榛原図書館の受付カウンター、電話、FAX、メールで受 付しています。  ※当日は、講座に関係する本の特集展示も開催します。		
(添付資料) いこっと おとなの学び講座 「少額からできる遺贈寄付～思いを形に」 チラシ		

# 少額からできる 遺贈寄付

## ～思いを形に～

私たちが今豊かな暮らしを送っているのは、たくさんの人たちからの贈り物のおかげです。その社会への感謝と次世代への願いを自由に表現できるのが「遺贈寄付」です。この講座を通じて、誰もができる社会貢献を学んでみませんか？

みうら みき  
講師 三浦 美樹 氏

東京司法書士会所属。  
遺贈寄付、承継寄付の専門家向け勉強会や講座開催、遺贈寄付に関する意向調査を実施する一般社団法人日本承継寄付協会代表理事。  
相続を専門とする司法書士法人東京さくら代表。  
一般社団法人全国レガシーギフト協会理事。  
一般財団法人レディーフォー財団理事。  
「家族が亡くなった後の手続きガイド」（宝島社）他多数監修。  
牧之原市出身。



### 日時 令和4年5月29日（日）

### 午前10時30分～正午

概要 遺贈寄付とは？少額っていくらぐらい？手続きの方法は？などを学ぶ講座です。

会場 ミルキーウェイスクエア オープンスペース

対象 どなたでも（参加費無料）  
<ご夫婦、ご家族、ご友人とご一緒も歓迎>

定員 30名程度

申込方法・問い合わせ

図書交流館・榛原図書館

カウンター、電話、FAX、メールにて受付ます。

図書交流館いこっと TEL (0548) 23-7007

FAX (0548) 23-7008

榛原図書館 TEL (0548) 23-0094

※榛原図書館の受付はカウンター、電話のみとなります。

Mail [tosyo@city.makinohara.shizuoka.jp](mailto:tosyo@city.makinohara.shizuoka.jp)

(施策、イベント、行事等の名称) <b>「公益財団法人日本ライフセービング協会と          牧之原市における包括連携協定」締結式</b>		問い合わせ先 牧之原市産業経済部商工観光課 担当：三浦 電話：0548-53-2623
日 時	令和 4 年 5 月 9 日（月） 午前 10 時 30 分～	
場 所	牧之原市役所 相良庁舎 3 階庁議室（牧之原市相良 275 番地）	
主 催 者 又は担当課	主催者：日本ライフセービング協会、牧之原市（商工観光課）	
(内容)  市内海水浴場における監視業務を静岡県ライフセービング協会に委託してきた牧之原市は、合併以降、海水浴場における死亡事故ゼロを毎年更新しております。この間、有事に備え、ライフセーバーが使用する救命艇（IRB）を常に配備しておりました。 また、平成 26 年以降、過去 7 回に渡り、ライフセービング競技大会を市内海岸で開催し、技術を競い合うとともに、多くのライフセーバーが日々の鍛錬を重ねる場所として活用されてきた、いわばライフセービング競技の先進地でもあります。  この連携協定を締結することによって、牧之原市は、ライフセービング競技、IRB 種目全日本代表候補選手の活動の拠点、合宿地として、日本ライフセービング協会と相互に協力して参ります。これによって、海に対する安全意識の向上、ライフセービング技術向上の場の創出、海水浴シーズンにおける安全性の向上だけでなく、今後ライフセービング競技大会の誘致を通じて、地域の活性化や観光客の増加を目指します。  <b>【日 程】</b> 1 連携協定締結 2 牧之原市長 挨拶 3 公益財団法人日本ライフセービング協会 挨拶 4 来賓祝辞 5 記者会見		
(添付資料) ・		